



「きらりと光るまちの人
SMILE UP!」

Vol.18 北永 健人 くん
KITANAGA KENTO

心臓病と闘いながら 折り紙でみんなを笑顔に

全国のゆるキャラを折り紙で表現した「日本全国ご当地キャラクター～コロナにまけるな～」。これまで市内の図書館やきらら交流館をはじめ、県内や奈良県の公共施設などで展示され、反響を呼んでいる。

生まれつき心臓に複数の難病を患う健人くんは、3歳までに大きな手術を3回経験。腹部にペースメーカーを入れているため、腹部を圧迫するような鉄棒やマット運動はできない。2年生の頃には「こんな心臓いらない」と涙を流しふさぎこむこともあったが、家族に見守られ成長してきた。

折り紙の楽しさに触れたのは令和2年(2020年)3月、コロナ禍で一斉休校となったとき。自宅にこもる生活が続く中で折り紙を始め、どんどん折れるようになるのが楽しくて夢中になった。3年生の春、中央図書館で借りた、折り紙作家いしばしなおさんの本「ご当地キャラクター折り紙あそび」に出会ったのをきっかけに、山口県のゆるキャラ「ちよるる」を折ってみた健人くん。母親の千賀さんの「せっかくだから全部折って見たら?」との言葉に、他のゆるキャラにも挑戦し、いしばしさんの本に載っていないキャラクターは、自身で工夫しながら折った。

コロナ禍で自主休校していた時期を利用し、3年生の6月から約2か月をかけて47都道府県のゆるキャラを制作し、たたみ2畳分の作品を完成させた。

折り方が難しければ難しいほど、折ることが楽しい、と話す健人くん。作品には、コロナが早く落ち着きますように、という気持ちを込めた。

現在は主に立体の折り紙に取り組んでおり、今後は好きなスポーツカーの制作もしてみたいそう。「見た人に嬉しい気持ちになってほしいです」と笑顔を見せた。

Profile・市立本山小学校4年生。「日本全国ご当地キャラクター～コロナにまけるな～」(写真下)は、7月中旬まで宇部市内の郵便局で展示中。奈良県での展示を見た人から「元気をもらった」との手紙が届いたほか、SNSを通じて海外からのメッセージも。今後、難病や内部障がいについての啓発をしながら日本全国で展示を予定している。



えがおがいちばん!!

★対象：小学校就学前までのお子さん
①お子さんの写真(プリントしたものまたはデジタルデータ)②お子さんの名前(ふりがな)③生年月日④年齢⑤性別⑥親の名前⑦郵便番号⑧住所⑨電話番号⑩15文字程度のコментарを記入した申込書を添えて提出(郵送、E-mailでも可)



〒756-8601 山陽小野田市役所
シティセールス課広報係 (☎82-1148)



なかむら さくらこ
中村 桜子ちゃん(4歳)
うさぎさんが大好きな桜子です。



たさか うたか
田坂 宇貴くん(2歳)
畑仕事が大い好きです!♡

